## 量子光学応用のための GaN 導波路型波長フィルタの開発

Development of GaN Waveguide Wavelength Filter for Quantum Optical Application

阪大院工<sup>1</sup>, (株)東芝<sup>2</sup> ○小松 天太<sup>1</sup>, 紀平 将史<sup>1</sup>, 彦坂 年輝<sup>2</sup>, 布上 真也<sup>2</sup>,

## 上向井 正裕<sup>1</sup>, 谷川 智之<sup>1</sup>, 片山 竜二<sup>1</sup>

Osaka Univ.<sup>1</sup>, Toshiba Corp.<sup>2</sup> °T. Komatsu<sup>1</sup>, M. Kihira<sup>1</sup>, T. Hikosaka<sup>2</sup>, S. Nunoue<sup>2</sup>,

M. Uemukai<sup>1</sup>, T. Tanikawa<sup>1</sup> and R. Katayama<sup>1</sup>

## E-mail: komatsu.t@qoe.eei.eng.osaka-u.ac.jp

光を用いた連続変数量子計算[1]は常温常圧で動作し、量子テレポーテーションを用いて確定的 にゲート操作が行えるという利点を持つ。しかし、自由空間光学系による実装では、光軸合わせ が困難で複雑なフィードバック機構を要し、実験系の面積が大きくなってしまう。導波路で光学 系を構築すればこれらの問題を解決でき、小型かつ高安定なシステムを実現できる。GaN などの 窒化物半導体は、高い電気光学効果、光学非線形性および光損傷耐性を有する。そのため、量子ゲー トの構成に必要な電界印加型マハツェンダ干渉計(MZI)や高効率な光パラメトリック増幅器(OPA)を同 一基板上に作製することができる。また、縮退パラメトリック下方変換によって得られる波長 810 nm のスク イーズド光は GaN 光導波路での吸収がなく安価な Si フォトダイオードで高感度に検出できる。本研究で は、GaN OPA から出力される波長 810 nm のスクイーズド光を波長 405 nm の透過ポンプ光から分離する ために使用する導波路型波長フィルタ[2]を報告する。

GaN 導波路型波長フィルタの概略図を Fig. 1 に示す。波 長フィルタは1つの結合導波路と2つのS字導波路から構成 される。一方の導波路を伝搬する導波光は S 字導波路を伝 搬し、結合導波路で他方の導波路へ同方向結合する。この とき、導波光の波長によりエバネッセント波の分布が異なり、 結合係数は波長依存性を持つ。そのため、最適な結合効 率を有するように設計することで Fig. 1 の構造は波長フィル タとして機能する。入射光のパワーおよび出射光のパワー をそれぞれ Pin および Poutl, Pout2とする。 OPA との集積化を 考慮し、導波路の高さおよび GaN 膜厚をそれぞれ 0.345 μm および 0.42 μm とした。 導波路幅と結合導波路間隔はそ れぞれ 0.8 µm と 0.3 µm とした。3 次元ビーム伝搬法を用い て損失が少ない S 字導波路長さ L<sub>s</sub>を 200 μm と求めた。波 長 810 nm の TM 基本モードおよび波長 405 nm の TM 基 本モードの入出力比とLcの関係を求めた(Fig. 2)。Lcが 433 µm のとき波長 810 nm および 405 nm に対する出力比  $P_{out2}/P_{in}$ はそれぞれ-0.0047 dB および-56.61 dB であった。 情報処理に用いる810 nmの光をほとんど損失することなく、 405 nm の光を除去できる。

サファイア基板上に MOCVD 法で成膜した膜厚 0.42 µm の+c-GaN 薄膜を用い、リブ導波路型波長フィルタを作製し た。まず EB 描画と EB 蒸着により GaN 上に膜厚 50 nm 程 度の波長フィルタパターン Ni マスクを形成した。CH4/H2 ガ スを用いた CCP-RIE により、GaN を 0.345 µm エッチングし た。その後レジストマスクと Ni マスクをウェットエッチングした。その後レジストマスクと Ni マスクをウェットエッチングし り除去した。エッチング後の試料の SEM 像を Fig. 3 に示す。 Fig. 3 から、設計に近い構造を作製できたことがわかる。次 に、表面保護膜をかねた SiO2 クラッド層をプラズマ CVD で 成膜し、ダイシングによりチップ化した後、研磨により入出力 端面を形成した。当日は作製した波長フィルタの分波特性 を報告する。

【謝辞】本研究は JSPS 科研費 JP17H01063, JP17H05335 の助成を受けたものです。

- [1] S. L. Braunstein et al., Rev. Mod. Phys. 77, 513 (2005).
- [2] Alferness, R. C *et al.*, IEEE Quantum Electron. **14**, 11 (1978).







Fig. 2 Dependence of input-output characteristics of GaN waveguide wavelength filter on wavelength ( $L_c$ =404 µm).



Fig. 3 SEM images of fabricated GaN waveguide wavelength filter.